

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を定期的実施していく。	地域の方々、利用者様ご家族、行政の担当者の方との連絡を密にし、運営推進会議の定期的実施に向けて、ご協力を得ていく。	今後、運営推進会議の定期的な実施に向けて、日程調整、会議内容等、対応する。	6ヶ月
2	6	利用者様・ご家族様との連携を密にし、ホーム運営に生かしていく。	利用者様・ご家族様のご要望を取り入れ、安心と楽しみのある生活が送れるように、今以上に連携を密にしていく。	行事へのご家族の参加を積極的に促し、家族会等ご家族の意見を反映できるような環境を整えていく。	6ヶ月
3	12	終末期の介護は今までなかったが、今後に向けての体制を構築していく。	終末期のケアへ向けて、体制作りに取り組む。	当法人の関連施設からの情報を取り入れながら、終末期ケアへの体制を整えていく。	6ヶ月
4	13	夜間帯の消防訓練を計画し、安全対策に力を入れていく。	消防署の協力を得て、日中のみならず、夜間帯の消防訓練も実施する。	夜間の消防訓練について、消防署に相談に行く。職員全員が災害時の対応を理解し、行動できるように取り組む。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。